

DANCHI TIMES

特技を生かした作品をいきいきと展示

アートを楽しむ「大人の健やか文化祭」

奈良学園前・鶴舞(奈良県奈良市)



▲「カレンダーで作ろう！リサイクル袋」のワークショップ。10分ほどで完成し、笑顔の花が咲きました



◀ 20代から90代までの住民による多彩な作品が大集結。「次回も楽しみです！」

11月1日～5日、団地住民によるアート作品の展示会が開催されました。夏まつりの代替行事で、自治会が初の試みとして企画した秋の文化祭。オープンの時刻から多くの方が足を運び、集会所はにぎやかな空気に包まれました。

ゆったりとした室内にディスプレイされたのは、写真、押し花絵や書道から折り紙、生け花まで実に幅広いジャンル。中には90代の作家さんもおられ、「習ってみたいです!」、あちらこちらで感嘆の声があがりました。また、住民が講師をつとめるワークショップも、アットホームな雰囲気で大盛況。おしゃれな紙袋を完成させた参加者は、「家でも作ってみます」と満足気でした。

「皆さんから集まったすてきな作品に助けられました」と語るのは、自治会長の曾木さん。芸術作品に親しむ秋のひとつきは、住民同士の新たな交流の場となりました。

立ち上げから約1年のダーツサークル 地元サークルと白熱の交流試合

鈴蘭台第1(神戸市北区)



▲ カラフルな的に向かって一投!



◀ 休憩中でもフォームの確認は欠かせません

11月13日、立ち上げ1周年を迎えたウエルネスダーツサークル「北五葉ず」が、地元で活動しているサークル「北神戸ダーツダックス」と交流試合を実施しました。ウエルネスダーツは狙う箇所が一般的なダーツよりも大きく分かりやすくなっているのが特徴。幅広い世代が楽しめるニュースポーツです。

初めての交流試合に、北五葉ずの皆さんは少し緊張の面持ち。しかし、試合が始まれば、ダーツのコツを教えあったりと、チームを超えて声を掛け合い、自然と和やかな雰囲気。休憩時間は、ダーツだけでなく趣味などの世間話に花が咲き、盛り上がりを見せました。

北神戸ダーツダックスのメンバーからも「試合はやっぱり燃えますね。今後もぜひ一緒に活動したい」と声が上がするなど、ウエルネスダーツを通して楽しいひと時を共有し、団地にとどまらない地域コミュニティ形成のイベントとなったようです。

さまざまな団地で行われたイベント活動をお知らせします。

袋いっぱい、笑顔のプレゼント

保育園児がどんぐり拾い

真美ヶ丘6丁目(奈良県香芝市)



▲ 地面に目を向け、夢中で拾ってくれました



▲ 住民の皆さまと寄付を行いました

11月5日～28日にかけて、真美ヶ丘6丁目で「どんぐり寄付イベント」を開催しました。この活動は団地内の雑木林「どんぐり山」を有効活用するために2018年に始まり、集めたどんぐりを奈良公園内「鹿苑」で保護されている鹿に餌として寄付しています。近隣の真美ヶ丘7丁目、馬見南6丁目からも参加頂いたほか、11月10日には、近隣の保育園の園児らも、どんぐり山で拾い集めてくれました。

園児たちはどんぐり山に到着すると、自分が一番たくさん集めるとばかりに、どんぐり拾いに熱中。ひたすら集める子もいれば、自分が「これ」と認めた大きさや形のものだけを選別する子もあり、思い思いの楽しみ方で拾っていました。30分ほどで段ボール1箱分のどんぐりが集まり、園児たちにオリジナルグッズがプレゼントされました。

最終的に219キログラムのどんぐりが集まり、今回は団地にお住まいの方17名と一緒に「一般財団法人奈良の鹿愛護会」へ訪問し、寄付。鹿たちの貴重なごちそうになりました。

平城・相楽ニュータウンまちびらき50周年 記念イベントは大盛況

高の原エリア(奈良県奈良市)

京都府木津川市)



▲ ブースには多くの方が詰めかけました



◀ 可愛らしいりにまねくんは子供たちに大人気!

11月26・27日、近鉄高の原駅前広場で、1972年に誕生した平城・相楽ニュータウンの「まちびらき50周年イベント」が開催され、UR都市機構やURコミュニティ奈良住まいセンターもブースを出展しました。

屋外ステージでは、地元高校の吹奏楽部による演奏や津軽で味縁の演奏などが続き、多くの人が活気あふれるパフォーマンスを楽しんでいました。また地元飲食店などが出展する屋台やフードトラックは、バラエティーに富んだフードメニューがずらり。奈良住まいセンターは3市町の地域包括支援センター等と共同で、認知症徘徊者を見つけるアプリ「みまもりあいアプリ」の普及ブースを担当。アプリで発信される情報を頼りに、着ぐるみのキャラクター3体の居場所をめぐるスタンプラリーイベントを行い、親子連れらでにぎわいを見せていました。近隣からも多くの方が集まり、秋の楽しい一日となりました。

住みよい団地を目指して、目を配る日々

膳所公園(滋賀県大津市)

琵琶湖のほとりに位置する同団地は660戸があり、200世帯が自治会に入会しています。自治会は地元神社の祭りでもみこしの巡行の休憩所となる御旅所を設置するなど、地域とのつながりを大切にしてきました。

50年以上、団地に暮らし、自治会長として20年近く活動を続けてきた山本博和さんは、「居住者の皆さんの暮らしやすさ

を常に考えています」と話してくれました。URや地元自治体と話し合いを積極的に進め、ゴミ捨て場のカラス除けネットの設置やコンクリート敷きにする整備などを実現し、団地敷地内の植栽の剪定や植え替え時期にも目を配り、細やかに対応しています。「これからも皆が快適に暮らせる団地を目指して活動が続けていきます」と山本会長は語ってくれました。



▲ 皆が暮らしやすいようにと活動を続ける山本会長

写真で案内します! /

気ままに 団地ナビ

vol.12

「うちの団地のココが好き」を、一緒に歩いて教えてもらいました。

アミティ学園西町在住3年 D.T.さん

Ambassador



アミティ学園西町(神戸市西区)

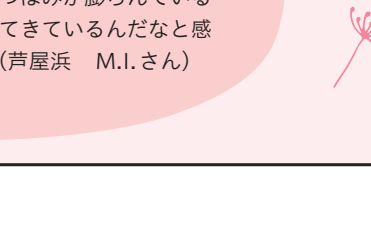
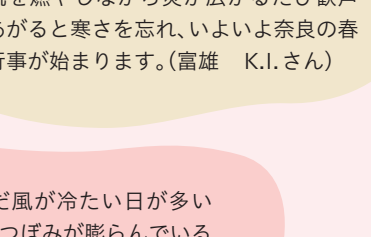
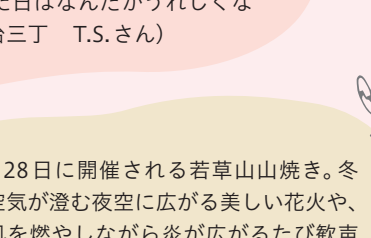
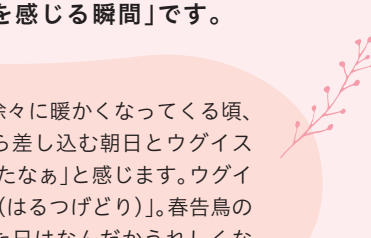
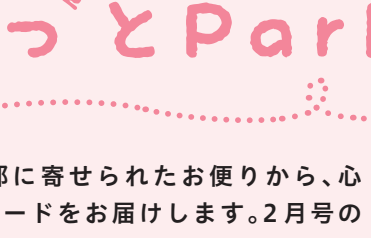
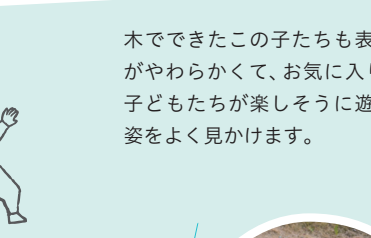
ACCESS 神戸市営地下鉄西神・山手線「学園都市」駅 徒歩4～9分



団地内のいろんなところに動物たちがいます。みんなぼけーっとして可愛いんですよ!



ベンチ、かと思いきや手遊びや迷路が描いてあるんです。迷路に残ったどんぐりが、今日はどんなことして遊んだのかなと想像させてくれますよね!



生活支援アドバイザーを訪ねて 団地暮らしのパートナー

第19回 洛西エリア(京都市西京区) 内藤 有子さん

受け止めて共感することが大切



「イベント告知チラシを配布するのぜひご覧になってください」と内藤さん

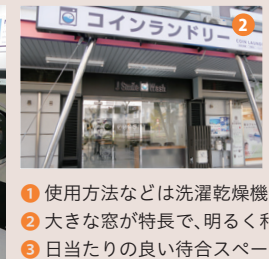
洛西エリアの6団地は、郊外の静かなエリアということもあり、お住まいの方も穏やかで静かな方が多い印象です。皆さんとお話する中で気を付けているのは、私の意見を押し付けず、共感を大切にすること。誰にも相談できないと困っている方が多いので、まずは受け止めることを意識しています。お住まいの団地から少し離れたところに事務所があるかもしれませんが、いつでも気軽にお越しいただけたらうれしいです。

団地テナント 気になるお店

J Smile Wash 森之宮団地店(大阪市城東区)

24時間使えるコインランドリーがオープン

大きなまどの都会的な外観 ―。2022年12月に開店した「J Smile Wash 森之宮団地店」は、24時間年中無休で利用できるコインランドリーです。明るく清潔感あふれる店内は深夜帯でも安心して利用できます。洗濯機が1台、洗濯乾燥機が大・中サイズ合わせて3台、乾燥機が6台、スニーカー洗濯機と乾燥機が1台ずつ設置され、日常の衣類の洗濯から、衣替えした際などに寝具の洗濯もできます。同店を運営する日本総合住生活(JS)の奥村篤志さんは「このたびオープンしたコイン



1 使用方法などは洗濯乾燥機上部のモニターに表示
2 大きな窓が特長で、明るく利用しやすい雰囲気
3 日当たりの良い待合スペースも完備

SHOP
INFO

大阪府大阪市城東区森之宮1-5-103
① 24時間営業 ② 無休 ③ JR大阪環状線「森ノ宮」駅 徒歩5～8分

眺めて
楽しい!

お宅拝見!

自慢のわが家を大公開



結婚式で手に持ったウェディングブーケを玄関とリビングに飾っています。リビングにはカラードレスに合わせて華やかに仕上げたリースタイプです。冷暖房調節機が収納されている壁に磁石がつくのでカレンダーをペタペタ。



◀ 玄関にはコチョコウランを使用したブーケタイプ。たくさん写真の飾って外出前と帰宅後にほっこりしています。



◀ 南向きバルコニーから光がはいりリビングはすっかりベビー仕様に変まりました!

心ほっとPark

「まど」編集部に寄せられたお便りから、心温まるエピソードをお届けします。2月号のテーマは「春を感じる瞬間」です。

毎年寒い日々から徐々に暖かくなってくる頃、カーテンの隙間から差し込む朝日とウグイスの鳴き声で「春が来たなあ」と感じます。ウグイスの別名は「春告鳥(はるつげどり)」。春告鳥の鳴き声で目が覚めた日はなんだかうれしくなります。(泉北鴨谷台三丁 T.S.さん)

1月28日に開催される若草山山焼き。冬の空気が澄む夜空に広がる美しい火花や、山肌を燃やしながら炎が広がるたび歓声があがると寒さを忘れ、いよいよ奈良の春の行事が始まります。(富雄 K.I.さん)

3月半ばでもまだまだ風が冷たい日が多いですが、少しずつ桜のつぼみが膨らんでいるのを見ると、春がやってきているんだと感じてほっこりします。(芦屋浜 M.I.さん)